



ごみの分別に挑戦してみよう!!

これって、何ごみ?

正解はP.8



① ビンのフタ(金属製)



② プラスチック製のバケツ



③ 玄関マット



④ ビデオテープ・カセットテープ



⑤ お菓子の箱(紙製)

! ヒット

プラスチック製容器包装として水曜日に出すのは、マークが付いているものです

在宅医療廃棄物の適正処理のお願い

市では、医療機関などの協力により在宅医療で不用になったごみの取り扱いを決めています。適正在宅医療廃棄物の処理にご協力ください。

医療機関または薬局へ

針、注射器は受け取った医療機関または薬局へ返却してください。

※ペン型のインスリン自己注射針のように「鋭利ではあるが安全なくみをもつもの」も含む。

- 注射針(血糖値測定用針なども含む)
- 注射器(針が付いていない注射器、インスリン注射器なども含む)
- 針付きのチューブ類(輸液ライン)

※中が見える空きビンにふたをして保管してください。

市のごみ収集へ

燃やすごみへ

在宅医療廃棄物だけを一度小さなポリ袋に入れ、他の燃やすごみと一緒にし、「二重袋」にして出してください。

※在宅医療廃棄物だけを出すときも「二重袋」で。ポリ袋の口は、空気を出してからしっかり封じてください。

- 針の付いていないチューブ・カテーテル、用具の包装
- 点滴バッグ・ボトル、栄養剤バッグなど
- 紙おむつ、ガーゼ・脱脂綿・マスクなど
- ストーマ袋、導尿バッグ、ゴム、ビニール製手袋など

※マークが付いていても「燃やすごみ」に。※内容物は取り除いて、すすいで。

燃やさないごみへ

- 血糖値測定器(電池は取り除く)

ビンへ

- ガラス製ボトル・アンプルなど

カンへ

- 経腸栄養剤や気管支拡張剤のカン

※ビンやカンは、内容物を出して軽くすすいで。気管支拡張剤は使い切って。

詳しくは美化業務課へ ☎759-8011

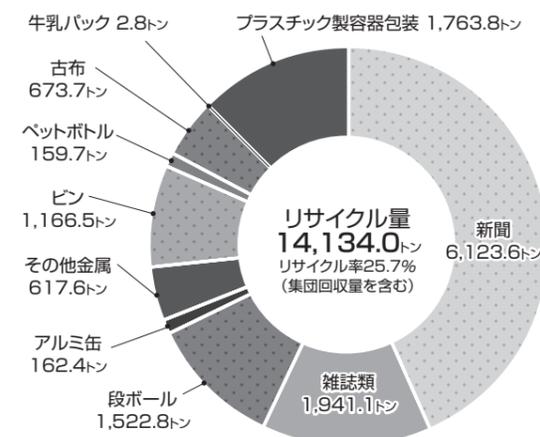
川西市のごみの現状

ごみの分別・減量にご協力いただきありがとうございます!

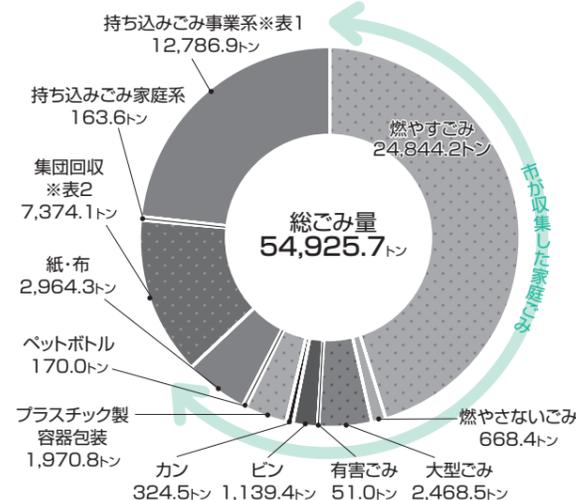
21年4月から新分別区分による収集を開始しています。

21年度のごみ量等のデータによると、市民の皆さんのご協力により、ごみの減量化が着実に進んでいます。今後とも、ごみの減量にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

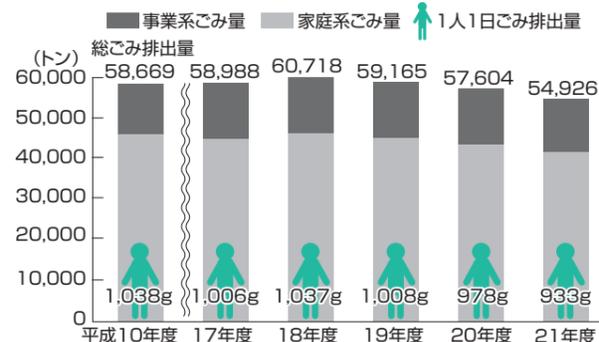
リサイクル量(21年度)



総ごみ排出量(21年度)



年度別のごみ量



【表1】事務系ごみ内訳(トン)

燃やすごみ	12,402.2
大型ごみ	77.0
燃やさないごみ・有害ごみ	70.0
ビン	36.4
カン	3.1
プラスチック製容器包装	4.1
ペットボトル	1.4
紙・布	11.0
剪定枝	181.7
計	12,786.9

【表2】集団回収内訳(トン)

新聞	4,832.0
雑誌	1,273.1
段ボール	906.0
古布	277.7
アルミ缶	82.3
牛乳パック	2.8
その他	0.2
計	7,374.1

ごみを処理するために必要な経費(21年度)

●国崎クリーンセンター負担金(ごみ処理等経費)

1市3町負担金総額 1,100,432,000円

(※公債費、建設・改良費、ごみ処理事業外を除く)

川西市負担分 71.18% ≙ 783,287,000円

●川西市ごみ収集経費 1,285,202,360円

合計 20億6849万円

1人1月当たり1,068円 ※平成19年度は、1人1月当たり1,300円

国崎クリーンセンターで処分するのに必要な負担金は、各市町が持ち込む可燃ごみ量で按分して決まります。

ごみの減量は、ごみ処理経費などの削減にもつながります。

皆さんの、さらなるご協力をお願いします!

